

## 【ピアノ 学習上のポイント】

◆練習、演奏のポイントを挙げてみます。勉強に役立ててください。

1. 構成・形式……楽曲を理解し、暗譜するために大切
2. 書法……多声音楽・和声音楽の違いを踏まえ、練習法の工夫を
3. 拍子、テンポ、リズム……拍子とテンポの関連、リズムが音楽の根幹
4. フレージング……音のまとまり、常に意識すべき
5. ダイナミック（強弱）……厳密ではなく相対的、作曲家による相違、効果的な強弱
6. アーティキュレーション……隣り合う音と音とのつながり、一音一音の表情
7. アゴーギック（緩急）……微妙な速度変化、常に必要なもの
8. バランス……左右、各声部の音量をよく聴く
9. 装飾音……奏法を理解したうえで、相当程度、数を決めておく
10. 運指……絶対的なものは無いが、音楽表現、演奏の成否に大きな影響
11. ペダル……目的と効果～繋げる・音量を増やす・混ぜる「耳で踏む！」
12. 暗譜……頭・耳・目・手で確実に

⇒作曲者の意図や曲の性格をつかんで、自然な演奏を心がけよう！

峯村 操

内容についての質問等は以下いずれかまで。

[himmel0613@gmail.com](mailto:himmel0613@gmail.com)

[minemura@bunkyo.ac.jp](mailto:minemura@bunkyo.ac.jp)